

CORPORATE PROFILE



変わらない安心を、 変わる技術で。

弊社は、1946年(昭和21年)の創業以来、
『変化に対応し、常に新しい価値を作り出すことにより、広く社会に貢献する』という
経営理念を基に、常に新しい視点で新技術、新製品の開発、品質向上により
お取引先の様々なニーズに応じてまいりました。
また、『融和』『誠実』『根性』『創造』『愛情』を社訓として、
『人間尊重』を最優先の社風と掲げ、経営を行ってまいりました。
現在では『ドラム缶事業』、『エンジニアリング事業』、『請負事業』が当社の主力事業となっております。
『ドラム缶事業』では、石油化学メーカー様を中心に製品を供給させていただいており、
お取引先からの高まる品質要求に真摯に取り組むとともに安定供給に努めることにより、
岡山以西のドラム缶生産量では業界トップクラスのシェアをいただいております。
『エンジニアリング事業』では、産業機械のバグフィルタ式集塵機、
搬送機器のチューブラコンベヤ、スーパーエルボの企画・設計・製作を行い、
お取引先から高い評価をいただくとともに、
各種製品はその特性から環境保全にも大きく貢献しております。
また、ASEAN地域でのビジネスチャンスを獲得するため、
2015年(平成27年)にベトナムにハノイ駐在員事務所を開設しております。
『請負事業』では、北部九州・山口地区は、セメント工場が多く立地しておりますが、
弊社ではエンジニアリング事業で培った技術やノウハウをセメント工場向けに
設備保全やメンテナンスに活かした事業を展開しております。
また、九州は全国有数の自動車関連産業が立地し、カーアイランド九州と呼ばれていますが、
弊社ではタイヤ・ホイールセット業務を請け負っており、自動車産業の一翼を担っております。
安全最優先のもと、技術とコンプライアンス重視の経営にESG、SDGS要素を加えながら、
社会と地球環境に貢献できる企業活動を行ってまいりますので、
より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今日も未来もご安全に。



代表取締役社長
山本 和男

ドラム缶事業

Safety & Quality & Recycle



たゆまない
技術革新とカイゼンが、
高品質と安定供給を実現します。

本社工場 Edamitsu Steel Drums Plant

生産能力:200Lドラム 100千本/月、小型缶 50千本/月

本社工場では、200L鋼製タイトヘッドドラムおよび200L鋼製オープンヘッドドラム、小型缶、金物梱包資材等を製造しております。その他、お客様の要望に応じ、内面塗装やステンレス鋼板、亜鉛めっき鋼板を使用した特殊缶など多彩なバリエーションを取り揃えています。



【主な設備】

- シームウェルダー ● 表面処理
- プレカール・プレコンパウンドマシン ● シーマー
- エアレス塗装機、静電塗装機 ● ヘリウム式全体気密検査装置



主な缶種とその用途

種類	用途(内容物)
200L 鋼性タイトヘッドドラム	化学品、潤滑油、農薬類
200L 鋼性オープンヘッドドラム	塗料、食品類、樹脂類
100L 鋼性タイトヘッドドラム	化学品、燃料油、農薬類
100L 鋼性オープンヘッドドラム	化学品
60L 鋼性タイトヘッドドラム	燃料油
55L 鋼性オープンヘッドドラム	化学品
20L 鋼性タイトヘッドドラム	化学品、燃料油、農薬類
10L 鋼性タイトヘッドドラム	農薬類



大牟田事業所 Ohmuta Steel Drums Plant

生産能力:200Lドラム 50千本/月

近隣のお客様向けに200L鋼製タイトヘッドドラムを製造しております。簡素化されたライン構造に基づく安定稼働、ジャストインタイムのデリバリーを得意とする顧客密着型コンパクトラインの工場です。



- 【主な設備】 ● シームウェルダー ● 表面処理
● シーマー ● ヘリウム式全体気密検査装置 ● 静電塗装機

■ 資格取得



- JIS 2008 (H20).6.3 日本産業規格表示認証工場
- UN 1990 (H2).1.16 国連危険物容器製造工場
- JSDA 1991 (H3).2.4 消防法危険物運搬容器製造工場
- ISO 2000 (H12).3.23 ISO 9001:2015 認証工場

※なお、大牟田事業所の資格はUNのみとなっております。

■ 無限のリサイクル、鋼製ドラム



鋼製ドラム缶は、内部洗浄や整形、再塗装を経て、更生缶として繰り返し使用されます。当社においても、更生缶を販売しております。

ドラム缶ロゴマーク

ドラム缶は、世界で流通する 輸送容器&リサイクルの優等生。

ドラム缶は、耐久性・耐火性に優れた容器として安全確実な輸送手段であるだけでなく、「リユース」と「リサイクル」が確立されていることがドラム缶の優れている点です。

山本工作所は環境にも配慮しながら、高品質のドラム缶を作り続けています。

ドラム缶の役割・特長 Roles and features of drums

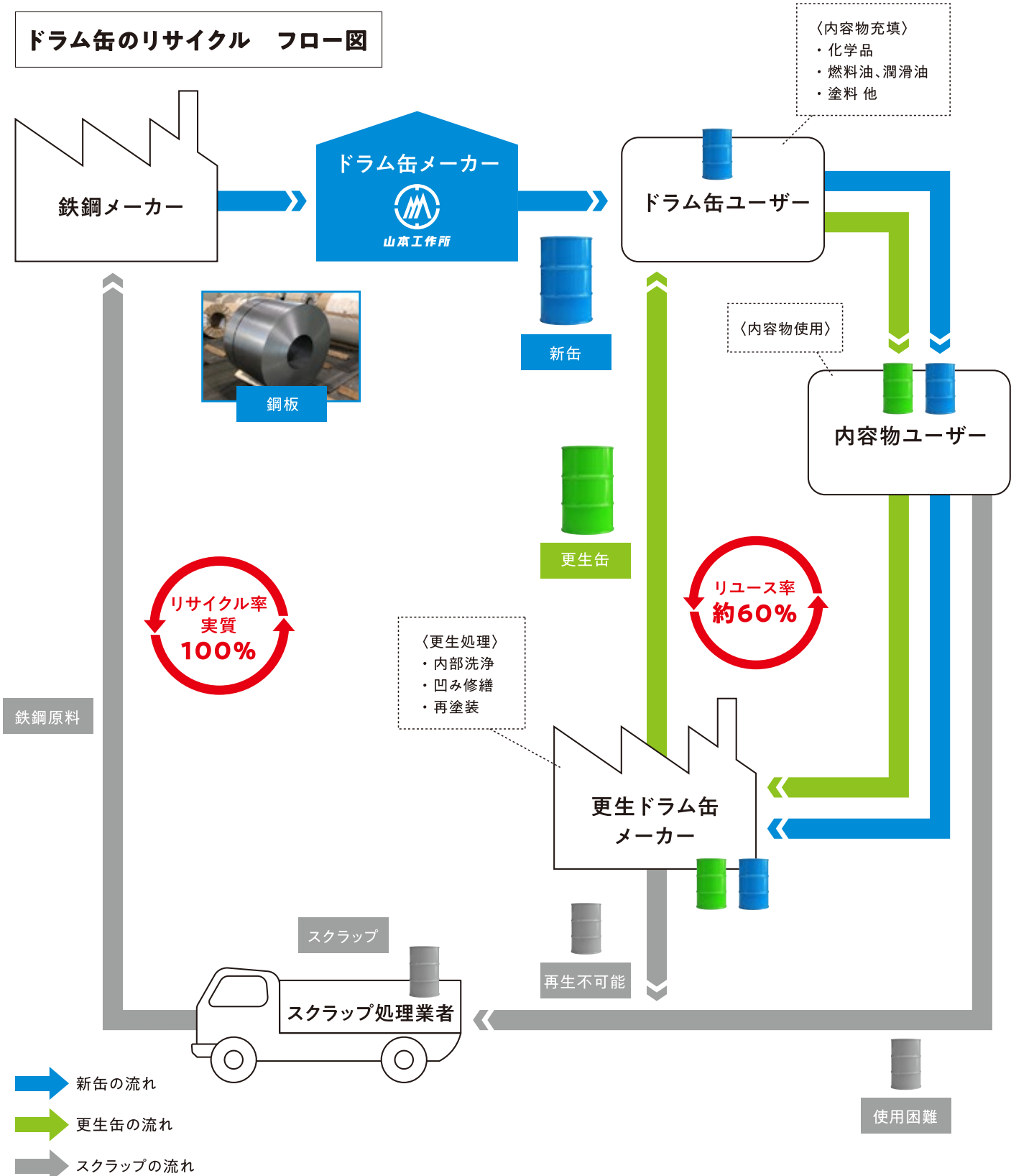
200L鋼製ドラム缶(以下、「ドラム缶」)は、世界標準である「国連勧告(略称:UN)」に基づいた容器として、世界中で流通し、産業用容器の代表格といえます。ドラム缶の中には主に化学品や燃料油、潤滑油、塗料、農業等が充填され、運搬、貯蔵などの手段に利用されています。ドラム缶の特長としては、高い「利便性」と「有用性」が挙げられます。ドラム缶はその形状から特別な機械や道具を使用せずに転がしたり、方向転換が容易にできる最大の容器といわれています。また、ドラム缶は世界中ほぼ同じ形状や大きさであることから、国内外への輸送や貯蔵などの作業の標準化が可能で利便性が高く、性能的にも耐久性・耐火性に優れた容器として認知されており、安全確実な輸送手段として広く利用されています。

ドラム缶と社会貢献 Drum cans and social contribution

災害発生時には、ドラム缶の特長である「利便性」「有用性」が強みを発揮します。2016年に発生した熊本地震の際には、停電が長い間発生しましたが、自家発電や非常用電源の燃料の運搬のために当社からドラム缶を提供し、被災地のライフラインの維持に貢献することができました。また、重油流出事故が発生した場合には、流出した重油の回収容器としてオープンヘッドドラム缶が使用されています。緊急時には、汎用性が高く、運びやすいというドラム缶の特長が評価されています。

リサイクルの流れ Recycling flow

地球環境の保全と資源の有効活用が求められている中で、『鋼製ドラム缶』は「リユース」と「リサイクル」が確立されています。日本国内で流通する『鋼製ドラム缶』は、約2/3のドラム缶は、更生缶メーカーに回収され、内部洗浄や整形・再塗装を経て『更生缶』として再度流通します。再生不可能な残りの約1/3はスクラップ業者に回収・加工されて『製鋼原料』として鉄鋼メーカーに運ばれ、鉄の原料として使用されます。『鋼製ドラム缶』は、リユース・リサイクルの仕組みが確立しており、資源としてのリサイクル率は環境保全用を除くと**実質100%**でリサイクルの優等生といわれています。



エンジニアリング事業

Engineering business



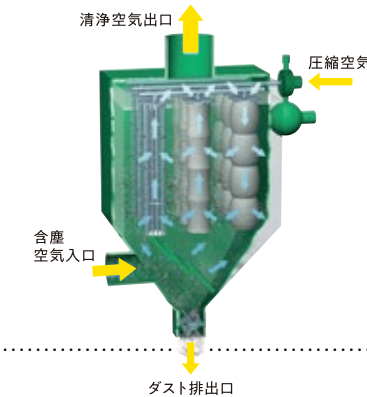
自然環境と
工場内環境を守る
3つの製品。

エンジニアリング事業は、八幡製鉄所(現・日本製鉄(株)九州製鉄所八幡地区)の設備拡張、生産増強に対応しながら、設備強化と技術力を高め、当社の中核事業へと育ちました。昭和30年代に公害が大きな社会問題となり集塵装置の需要が高まるなか、1965年に集塵機第1号を宇部興産(株)苅田セメント工場に納入。翌年に集塵機部を発足させ、公害防止メーカーとして展開しています。当社の集塵機はバグフィルタ式を採用。粉塵を基準内に捕集するもので、改良を重ねてあらゆる使用条件に適した機器を揃えております。納入実績はセメント、鉄鋼、鋁業、化学、ゴミ焼却場等と多岐にわたっており、納入先から高い評価をいただいております。

代表的な3製品

バグフィルタ式集塵機 Bag filter

工場で発生した粉塵を高効率に捕集、クリーンな環境を保つ。
工場で発生した粉塵を捕集し、清浄な空気を放出します。資源の回収・再利用も実現。



チューブラコンベヤ Tubular conveyor

さまざまな物質を安全に輸送、工場内の環境汚染を防止。
粉体、粒体、泥状物質を安全かつ清浄に輸送。

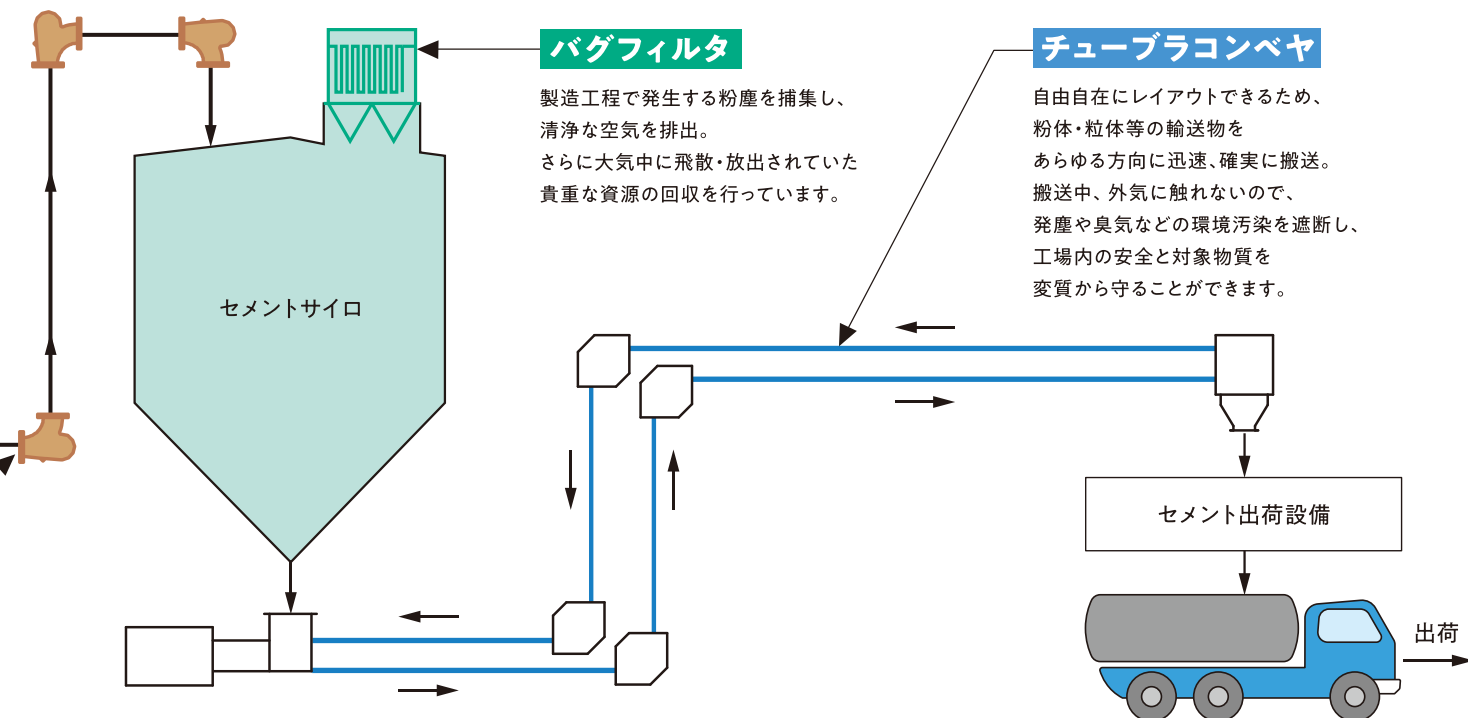


スーパーエルボ Super elbow

安全性・効率性・耐久性の高い空気輸送を実現。
耐摩耗性に優れ、空気輸送のコーナー部に使用することで、トラブルを減少し、ランニングコスト、メンテナンスコストを削減します。



導入事例:セメント出荷設備(セメント工場の一例)



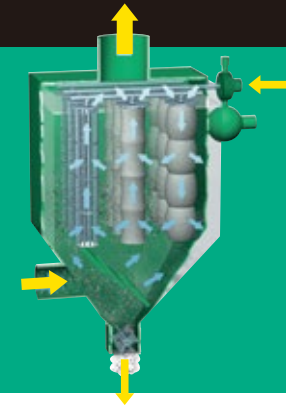
スーパーエルボ
空気輸送の配管のコーナー部分に設置。摩耗しやすいコーナー部分にスーパーエルボを設置することで、粉体の閉塞や摩耗を軽減します。配管のトラブルを軽減することができます。

バグフィルタ
製造工程で発生する粉塵を捕集し、清浄な空気を排出。さらに大気中に飛散・放出されていた貴重な資源の回収を行っています。

チューブラコンベヤ
自由自在にレイアウトできるため、粉体・粒体等の輸送物をあらゆる方向に迅速、確実に搬送。搬送中、外気に触れないので、発塵や臭気などの環境汚染を遮断し、工場内の安全と対象物質を変質から守ることができます。

バグフィルタ式集塵機 Clean Up

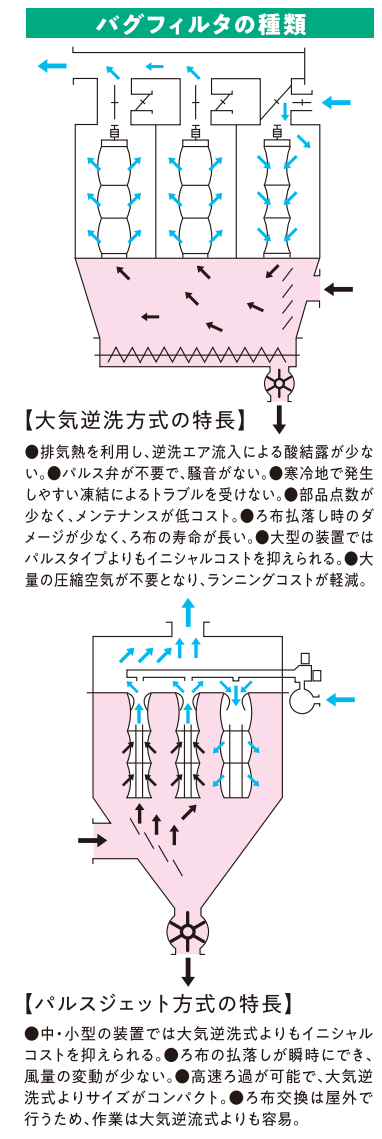
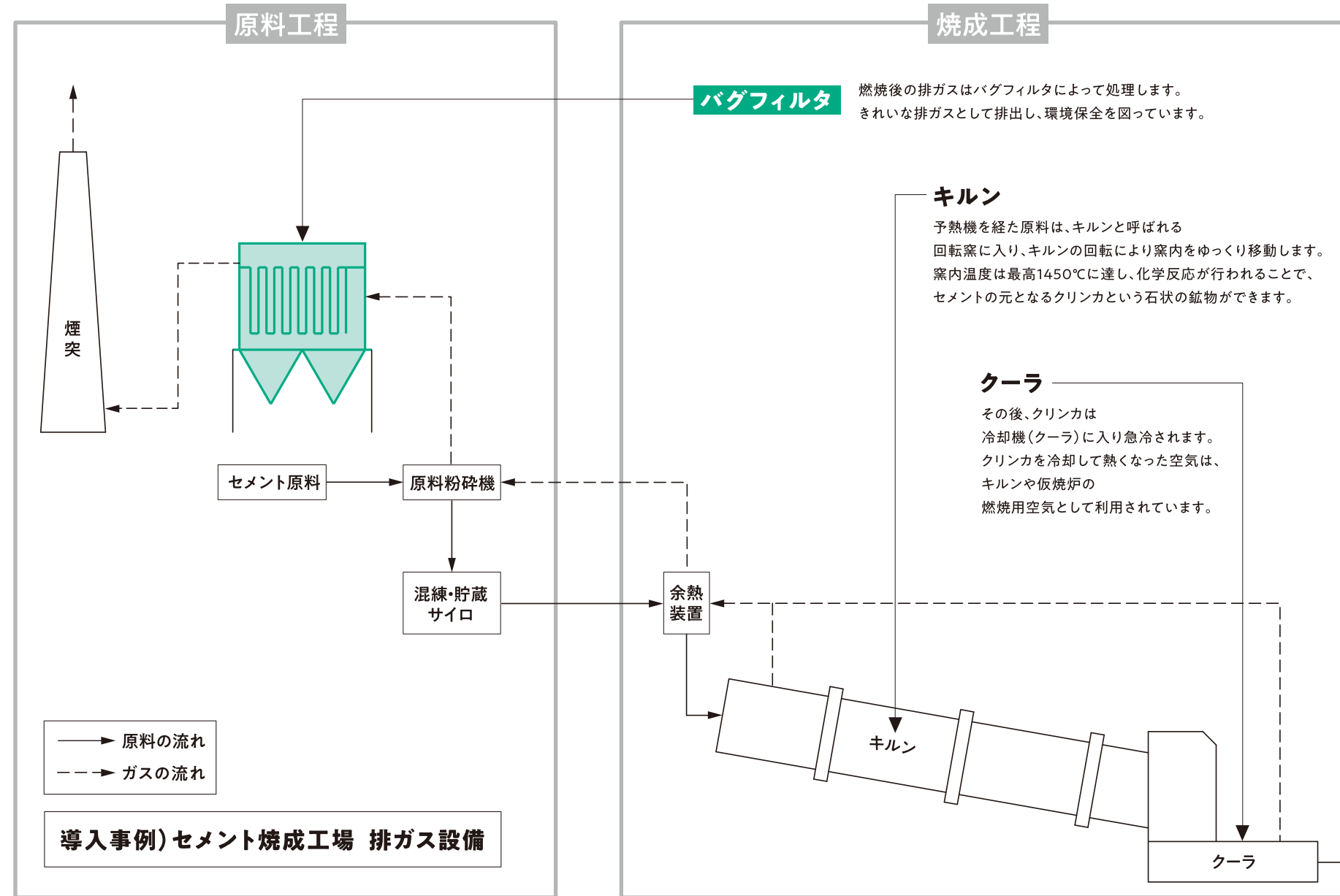
改良を重ねた粉塵捕集技術が、環境保全及び資源の回収・再利用に威力を発揮します。



工場内の粉塵を高効率で捕集する「バグフィルタによる乾式ろ過方式」(以下、『バグフィルタ式』)を採用した集塵機は、改良を重ねてあらゆる使用条件に適した機器を揃えています。

特に私たちのライフラインを支えるセメント産業では、2005年に太平洋セメント(株)熊谷工場様のキルン排ガス処理設備向けに納入した製品の性能と信頼性が高く評価され、受注先が拡大。環境規制の厳しいセメント産業界が目指す「循環型社会構築」と「環境保全」に大きく貢献しています。

納入実績は、セメント産業をはじめ、鉄鋼、鋳業、化学、ゴミ焼却など多岐にわたり、各々のニーズに合わせた製品を提供。現在はさらに高いレベルの環境保全に対応すべく、集塵技術の開発を行っています。



工場内・工場外のキレイな空気を守る&資源を回収・リサイクル。

セメント工場やゴミ焼却場等工場の中で発生するゴミや塵をろ過し、清浄な空気を工場の外に放出します。

バグフィルタの役割

- ① 各製造工程で発生した粉塵をバグフィルタに集める
- ② バグフィルタがろ過し、清浄な空気とダストに分け、清浄な空気を工場外に排出
- ③ 資源の回収・再利用



特長・強み

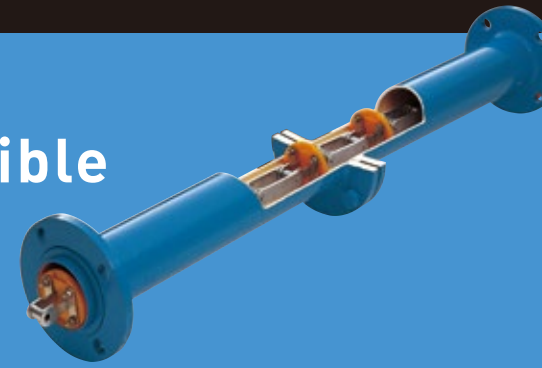
- 長い豊富な経験と蓄積されたノウハウ
- 状況に合った、適切なモデルの提供

● 主な納入実績(累計2,579台/2019年12月末現在) ※順不同、敬称略

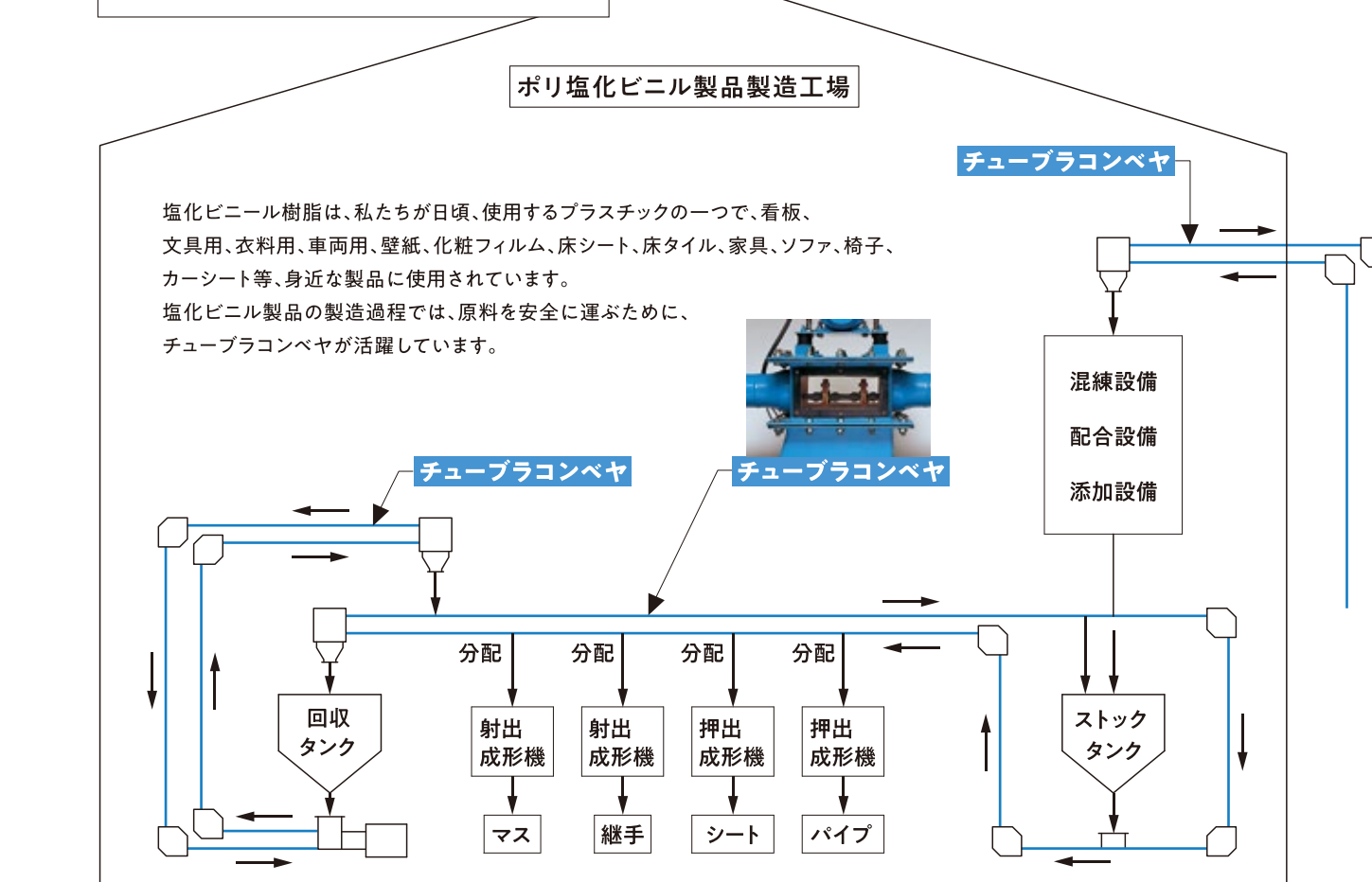
- | | | |
|--|--|--|
| <p>〈セメント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太平洋セメント株式会社 ・三菱マテリアル株式会社 ・宇部興産株式会社 ・住友大阪セメント株式会社 ・日鉄高炉セメント株式会社 ・琉球セメント株式会社 ・TAIHEIYO CEMENT PHILIPPINES(比) <p>〈鉄鋼〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本製鉄株式会社 ・JFEスチール株式会社 ・日鉄ステンレス株式会社 ・吉川工業株式会社 | <p>〈鋳業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社戸高鋳業社 ・JX金属株式会社 ・日鉄鋳業株式会社 ・黒崎播磨株式会社 ・日立金属株式会社 ・吉澤石灰工業株式会社 <p>〈化学〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社トクヤマ ・東ソー株式会社 ・デンカ株式会社 ・日鉄ケミカル&マテリアル株式会社 | <p>〈プラント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社クボタ ・日鉄エンジニアリング株式会社 <p>〈樹脂〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アロン化成株式会社 ・株式会社クボタケミックス <p>〈食品〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よつ葉乳業株式会社 <p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海カーボン株式会社 ・三菱重工業株式会社 ・TOTO VIETNAM CO.,LTD.(越) |
|--|--|--|

チューブラコンベヤ Clean & Flexible

粉体、粒体、泥状物質などを安全かつ清浄に輸送。設置状況に応じてレイアウトは自由自在。



導入事例) ポリ塩化ビニル製品設備



塩化ビニル樹脂は、私たちが日頃、使用するプラスチックの一つで、看板、文具用、衣料用、車両用、壁紙、化粧フィルム、床シート、床タイル、家具、ソファ、椅子、カーシート等、身近な製品に使用されています。
塩化ビニル製品の製造過程では、原料を安全に運ぶために、チューブラコンベヤが活躍しています。

1969年にハブマン社(米国)と「チューブラコンベヤ」に関する技術提携契約を締結し、製造・販売を開始。その後、当社で改良・改善を重ね、製品の標準化とチェーン形状の多様化を図りながら、あらゆる粉体輸送に実績を積み上げてきました。チューブラコンベヤは、粉体、粒体、泥状物質などを安全かつクリーンに輸送する搬送設備で、パイプケーシングとケーシング内のコンベヤチェーンで移動するフライト(円盤状のプレート)から構成されています。フライトはスクレーパーの役割をし、垂直方向ではバケットの役割をして物質を輸送します。チューブラコンベヤの構造と当社の搬送技術が、効率的でクリーンな粉体・粒体輸送の実現と、プラントシステムの安全性や環境保全を高めます。



チューブラコンベヤの役割

- ① 周囲に飛散してはいけない粉体や粒体、泥状の化学物質などを安全かつクリーンに輸送。
- ② 輸送物を外気と遮断。
- ③ 工場内の環境を守る。

他コンベヤとの比較

	チューブラコンベヤ	空気輸送	ベルトコンベヤ
設置容易度・費用	○	×	◎
運転費用	○	×	○
飛散防止性	◎	○	×
気密防爆性	◎	×	×
適用対象搬送物	×	×	◎
搬送物切替容易度	×	○	○
レイアウト自由度	◎	◎	×
分配輸送	◎	○	×

チューブラコンベヤの主な輸送物

PVCパウダー、PVC安定剤、PEパウダー、ABSパウダー、PTAパウダー、鉛粉、微粉炭、カーボンブラック、酸化鉄、酸化鉛、セメント、石灰石粉、生石灰、消石灰、水酸化マグネシウム、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、塩素ダスト、タールスラッジ

特長・強み

- 対象物を水平、垂直、傾斜のいずれでも輸送でき、レイアウトが自由自在。
- パイプケーシングを使用し、コンパクトで限られたスペースでも簡単に設置可能。
- 粉塵、臭気、汚物などが外部に漏れない完全密封。大気に触れると危険なものは特定ガスを封入して輸送。
- コンベヤラインの途中で複数の投入口や排出口を容易に設置でき、複雑な切替制御をせずに分配輸送が可能。
- 空気輸送に比べてメンテナンスコストが少なく経済的。

● 主な納入実績 ※順不同、敬称略

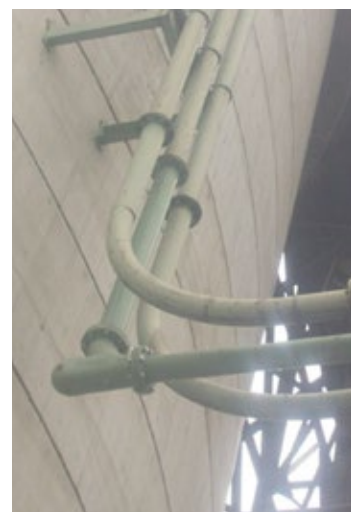
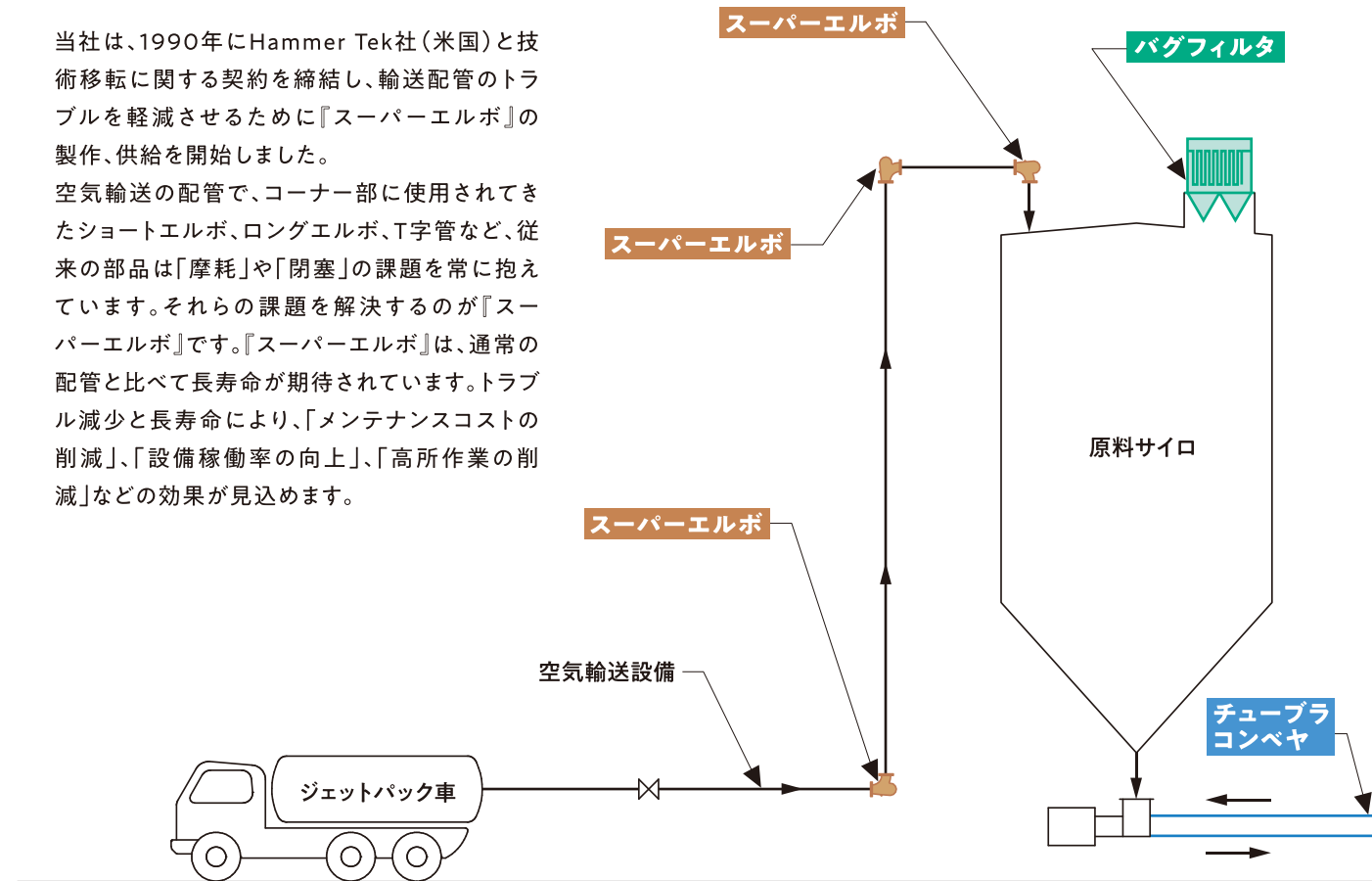
- 〈セメント〉
 - ・太平洋セメント株式会社
 - ・三菱マテリアル株式会社
 - ・宇部興産株式会社
 - ・麻生セメント株式会社
- 〈プラント〉
 - ・日鉄エンジニアリング株式会社
- 〈樹脂〉
 - ・アロン化成株式会社
 - ・株式会社クボタケミックス
 - ・積水化学工業株式会社
 - ・信越ポリマー株式会社
 - ・パナソニック株式会社
 - ・三菱ケミカル株式会社
 - ・NAN YA PLASTICS CORPORATION (米・台湾)
- 〈鉄鋼〉
 - ・日本製鉄株式会社
 - ・JFEスチール株式会社
 - ・株式会社神戸製鋼所
- 〈鋁業〉
 - ・JFEミネラル株式会社
 - ・日鉄鋁業株式会社
 - ・三井金属鋁業株式会社
 - ・吉澤石灰工業株式会社
- 〈その他〉
 - ・東海カーボン株式会社
 - ・SECカーボン株式会社
 - ・株式会社GSユアサ
- 〈化学〉
 - ・JFEケミカル株式会社
 - ・ENEOS株式会社
 - ・三菱ガス化学株式会社
 - ・三井化学株式会社
 - ・三菱ケミカル株式会社
 - ・日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
 - ・THAI POLYACETAL CO.,LTD. (タイ)

スーパーエルボ Air Transport

空気輸送の救世主! 通常の配管と比べて長寿命が期待されています。



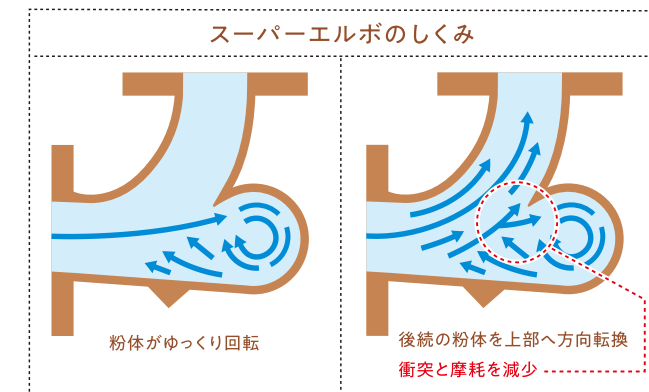
当社は、1990年にHammer Tek社(米国)と技術移転に関する契約を締結し、輸送配管のトラブルを軽減させるために『スーパーエルボ』の製作、供給を開始しました。
空気輸送の配管で、コーナー部に使用されてきたショートエルボ、ロングエルボ、T字管など、従来の部品は「摩耗」や「閉塞」の課題を常に抱えています。それらの課題を解決するのが『スーパーエルボ』です。『スーパーエルボ』は、通常の配管と比べて長寿命が期待されています。トラブル減少と長寿命により、「メンテナンスコストの削減」、「設備稼働率の向上」、「高所作業の削減」などの効果が見込めます。



スーパーエルボの役割

- ① 輸送配管内の壁面への衝突の極小化と摩耗を防ぐ。
- ② 「摩耗」「閉塞」「形状変化」などのトラブルを減少。
- ③ トラブル減少と長寿命化により、メンテナンスコストの削減、設備稼働率の向上、高所作業の削減等が見込めます。

『スーパーエルボ』は、コーナー部に球形の窪みを設けることにより、窪み内の浮遊粒子が緩やかに回転。浮遊粒子の緩やかな回転が輸送物の流れを変えて、壁面への衝突の極小化と摩耗を減少することができ、エルボ部分の長寿命化が見込めます。スーパーエルボに入って来た粉体は、窪みの位置で矢印のように上部から底部側へ非常にゆっくり回転し、窪みの入口で吹き上げ、後続の粉体を上部へ方向転換させます。窪み内の底部から離れた粉体層の大半は上部に押し上げられた空気中に浮いて流れ込んでくる粉体に当たり排出側へ導いています。このようにして、衝突部分を少なくし、また摩擦速度を遅くすることで、乱流防止を図っています。



特長・強み

- コーナー部に球形の窪みを設け、窪み内の浮遊粒子が緩やかに回転する方法を採用。
- 重要な窪みの位置が輸送物の流れを変え、空気中に浮いている粉体層を方向転換。
- 壁面への衝突を少なくし、摩耗速度を遅くして、管内の疲労を減少。
- エルボ部分の長寿命化を実現させる
真の技術的な解決方法で、配管輸送の救世主。

● 主な納入実績 ※順不同、敬称略

- | | |
|---|---|
| (セメント)
・太平洋セメント株式会社
・宇部三菱セメント株式会社
・住友大阪セメント株式会社
・日鉄高炉セメント株式会社
・三菱マテリアル株式会社 | ・東ソー株式会社
・三菱ケミカル株式会社
・三井化学株式会社 |
| (鉄鋼)
・日本製鉄株式会社
・株式会社神戸製鋼所
・高周波鑄造株式会社
・株式会社大同キャスティングス | (食品)
・日本製粉株式会社
・日穀製粉株式会社
・昭和産業株式会社
・ハウス食品株式会社 |
| (鋁業)
・黒崎播磨株式会社
・株式会社ヨータイ
・宇部マテリアルズ株式会社 | (電力)
・電源開発株式会社
・九州電力株式会社
・四国電力株式会社 |
| (化学)
・株式会社トクヤマ | (その他)
・ニチハ株式会社
・東洋炭素株式会社
・東海カーボン株式会社 |

》エンジニアリング事業/海外ビジネス ハノイ駐在員事務所



2015年に開設。日本で実績のある当社の集塵機、チューブラコンベヤのASEAN仕様を開発し、現地での生産・販売に着手。ASEAN進出の日本企業、現地企業への浸透を図りながら販路と顧客の開拓を行っています。

【ASEANの背景】

化学・セメント・鉄鋼産業など経済成長が著しく、今後は省エネ・労働環境・自然環境向上への意識変化によって、ASEANでもますます当社製品の必要性が高まっています。

【事業内容】

- ① ASEANにおける当社製品の需要動向の調査。
- ② ASEAN地域での製品の生産・販売・技術指導。

各種請負事業 Contract Business



技術力やノウハウを活かし、
生産設備やサプライチェーンを
支えています。

長年培ってきた技術力やノウハウを活かし、
セメント工場のメンテナンスと自動車産業の一翼を担う。

『請負事業』では、北部九州・山口地区は、セメント工場が多く立地しておりますが、
弊社ではエンジニアリング事業で培った技術やノウハウをセメント工場向けに設備保全や
メンテナンスに活かした事業を展開しております。また、九州は全国有数の自動車関連産業が立地し、
カーアイランド九州と呼ばれていますが、弊社ではタイヤ・ホイールセット業務を請け負っており、
自動車産業の一翼を担っております。

メンテナンス事業 セメント工場向け設備保全・各種設備機器の設計・製作・据付(機工部)

1989年に宇部興産(株)苅田セメント工場から初めて定修工事を受注して以降、1992年に三菱マテリアル(株)九州工場内に事務所を設置、1999年には宇部興産(株)苅田、伊佐両セメント工場の鉄工元請会社を選定されるなど、セメント工場の重要なパートナーとなっております。国内外のインフラを支えるセメント工場に対して、長年培ってきた技術・知識・経験を活かして、設備保全や各種設備機器の設計・製作・据付工事をを行い、セメント工場の生産能力の維持・向上に貢献しております。



三菱マテリアル株式会社 九州工場



宇部興産株式会社 苅田セメント工場



(業務内容)

- ・プラント設備の製缶・仕上・保全作業
- ・煙道他各種配管の設計・製作・据付工事
- ・コンベヤベルトの取り替え・架台更新作業
- ・各種設備機器の据付・解体工事

自動車関連事業 トヨタ自動車九州向けのタイヤ・ホイールセット作業(鞍手事業所)

1992年12月にトヨタ自動車九州(株)の操業開始に伴い、トビー工業(株)豊川製造所鞍手工場が新設され、
トヨタ自動車九州(株)向けのタイヤセット業務(タイヤとホイールを組み付けたくえで自動車メーカーに納入)が開始されました。
当社鞍手事業所ではトビー工業(株)からタイヤセットの組み付け業務を請け負っています。

自動車産業のサプライチェーンの一端を
支えるとともに、取引先からの品質向上や
生産性向上にお応えしております。



(業務内容)

- ・タイヤ・ホイールの組み付け業務

Social Contribution Activities

社会貢献活動

いま、企業には地域との融和、環境汚染の防止、社会活動への貢献などが求められています。より良いものを作り、業績を伸ばしてきた企業も、それだけでは通用しない時代になっております。当社では、社会的要求の変化に対応するため、様々な取組みを実施しています。

SDG sへの貢献

当社が位置する北九州市は、自治体の中でもSDGsに特に力を入れており、2018年4月にOECDが『SDGs推進に向けた世界のモデル都市』としてアジア地域で初めて選定、同年6月には国より『SDGs未来都市』『自治体SDGsモデル事業』に選定、同年8月には国の「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」の会長に北九州市長が就任、その後『北九州SDGsクラブ』を立ち上げる等、SDGs先進都市を目指して積極的な活動を展開しております。当社も同クラブに加入するとともに、17の目標から、当社に関わりがある8つの目標を選択し、当社の企業活動全般をSDGsの視点で見直すとともに、SDGs達成に貢献することを目指しております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■ 企業活動として目指していくこと



地球への取り組み

当社は、行動指針に掲げた「地球環境問題の重要性を認識し、環境保全に積極的に取り組みます」という指針を実践すべく、太陽光発電システムの導入や敷地内緑地の美化に力を入れています。

■ 工場緑化

平成8年9月に日本緑化センターより緑化優良工場として表彰を受賞しました。定期的に、本社全社員で清掃活動を行い、緑化担当による日々の清掃の徹底により敷地内の美化を保っています。



■ 太陽光発電システム

自然エネルギーの再利用策として、本社事務棟屋根上(600㎡)に太陽光発電システムを設置しております。



地域・社会貢献活動

当社は、北九州の地に根付き、地域とともに歩み続けています。地域の文化や教育を大切にする思いから、小学校工場見学の受入や、北九州エリアでのイベント支援や協賛等を行っています。社会福祉活動として障害者への支援活動や更生保護施設等を支援しています。当社では、持続可能な社会実現に貢献できるよう、これからも地域・社会貢献活動に取り組んでまいります。

■ 小学校の工場見学受入

北九州地域の小学校を対象として、工場見学の受入を行っています。社会科見学の一環として日頃あまり目にすることのないドラム缶がどのように作られているのかを座学と工場内見学を通して学ぶことができます。



■ ギラヴァンツ北九州を応援・北九州エリアのイベント協力

山本工作所は地元のプロサッカークラブ「ギラヴァンツ北九州」を応援しています。その他、北九州エリアの主要イベント等への協力を行っています。



■ 社会福祉支援

社会福祉法人北九州フレンド社(北九州市八幡西区香月:重度身障者授産施設)において、印刷物の発注や作品の販売協力など、支援活動を行っているほか、経営幹部の派遣も行っています。



■ 災害時の緊急支援

2016年に発生した熊本地震の際、現地で燃料用容器が必要となり、ドラム缶工業会が要請を受けて、当社からドラム缶を被災地へお届けしました。



In-house Environmental Equipment

社内環境設備



山本工作所の広い敷地内には、各種施設の他、サツまた、社内行事はもちろん、家族も参加できるさまざまなスキルアップ制度、クラブ活動も充実し、従業員

カーや野球もできる広いグラウンドまであります。さまざまなイベントを開催しています。社員食堂のほか、満足度の向上や人材育成にも力を入れています。

本社施設を一部リニューアルするなど、環境整備を推進しております。昼休みや業務外の時間に休憩のほか、散歩やジョギング、スポーツなどもすることができます。

個々人の成長やスキルに合ったサポートメニューをはじめ、健康管理・育児・介護支援やレジャーの補助など、さまざまな福利厚生制度が揃い、社員が安心して働くことができる環境を整えています。

■桜の木

春には約50本の桜が咲き誇る景色は、風物詩となっております。



■グラウンド

約70m×115mの広大なグラウンドは、社内活動のほか、休日には地域の少年野球チームにも開放しています。



■御劔稲荷神社(本社玄関横に設置)

社内安全と事業発展を祈願するため、『御劔稲荷神社』を設置しています。鉄工やものづくりの神様として知られている伏見稲荷大社御劔社から神霊の勧請を受けたものです。



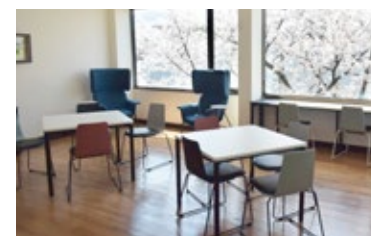
■社員食堂

本社社員食堂では日替わり定食やカレーライスや、各種種類など豊富なメニューが揃っており、多くの社員が利用しています。



■リフレッシュルーム

社員が気軽に気分転換できるスペースを新設しました。コミュニケーションの場、あるいは一人でくつろぎたい時の両方に活用できます。カフェも設置しています。



■福利厚生制度

RELO CLUB、山工いきいきプラン、企業年金制度、永年勤続表彰制度、結婚・出産祝い金制度等の福利厚生を整え、従業員の満足度の向上、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指しています。



■スキルアップ支援制度

「eラーニング」を導入し、ひとりひとりの成長や昇進などに合わせ、ステージごとに必要なスキルアップが可能! 130種類以上の研修メニューから選択して学ぶことができます。また、資格取得支援制度もあります。これらの充実した「まなび」により、社員の仕事の生産性向上、効率化、モチベーションアップに繋がっています。

■社内行事

社員同士が部署や年代を超えての交流機会が多いことも、人間尊重が最優先の社風であることも山本工作所の特長です。

- ◎社内旅行
- ◎お花見&バーベキュー大会
- ◎ソフトボール大会 ◎ご家族との日帰り旅行 など



■蓼科保養所

長野県茅野市に当社保養所を有しています。



■クラブ活動

社内で共通の趣味を持つ仲間が集まるクラブ活動があり、会社のサポート制度もあります。





■ 本社及び工場

〒805-8514 北九州市八幡東区大字枝光1950-10
TEL 093-681-2431 FAX 093-681-2432

■ 大牟田事業所

〒836-0821 大牟田市東泉町21-1 TEL 0944-52-3035 FAX 0944-52-1131

■ 鞍手事業所

〒807-1307 鞍手郡鞍手町大字室木字岩川内765-1 トビー工業(株)鞍手工場内
TEL 0949-42-8051 FAX 0949-42-8048

■ 東京支店

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-6-13 山三ビル6階
TEL 03-3664-4401 FAX 03-3664-4402

■ 大阪支店

〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-8 柴田東急ビル6階
TEL 06-6531-3191 FAX 06-6531-3193

■ ハノイ駐在員事務所

111 Sun Red River Business Center, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi
TEL 84-4-3933-5926 FAX 84-4-3933-5533

Company Profile

経営理念 「変化に対応し、常に新しい価値を創り出すことにより、広く社会に貢献する」

会社概要

- 会社名 株式会社 山本工作所
- 所在地 福岡県北九州市八幡東区 大字枝光1950番地の10
- 代表者 山本和男
- 創業 1946年(昭和21年)5月14日
- 資本金 1億円
- 年商 79億円(2020年度)
- 従業員数 252名(2021.4.1現在)
- 敷地面積 76,000㎡(本社・工場)
- URL https://www.k-yamako.co.jp

- 事業内容
 - ◎ 各種ドラム缶(10ℓ~200ℓ)
 - ◎ 各種更生ドラム缶、プレス・シャー加工製品
 - ◎ 集塵装置……バグフィルタ、サイクロン
 - ◎ 輸送装置……チューブラコンベヤ、スーパーエルボ
- 主な取引銀行 福岡銀行 西日本シティ銀行 みずほ銀行 北九州銀行 商工組合中央金庫



【社章の由来】
山本工作所の「山」と、今後大きく伸びてゆく意味を込めて、創業者と同郷の村田東作画伯が考案したものです。

主な取引先 (50音順、敬称略)

- 旭化成株式会社
- アロン化成株式会社
- 出光興産株式会社
- 宇部興産株式会社
- 宇部三菱セメント株式会社
- ENEOS株式会社
- オルネクスジャパン株式会社
- 川崎重工業株式会社
- 九州電力株式会社
- 株式会社クボタケミックス
- JNC株式会社
- JFEMINER株式会社
- JFEスチール株式会社
- JFEケミカル株式会社
- 昭和電工株式会社
- 住友大阪セメント株式会社
- 住友化学株式会社
- 住友重機械プロセス機器株式会社
- 敦賀セメント株式会社
- 西部建設株式会社
- 積水化学工業株式会社
- 株式会社ダイセル
- 太平洋エンジニアリング株式会社
- 太平洋セメント株式会社
- 太平洋マテリアル株式会社
- 株式会社デイ・シー
- デンカ株式会社
- 東海カーボン株式会社
- 東京たまエコーセメント株式会社
- 東ソー株式会社
- 東邦チタニウム株式会社
- 東洋紡株式会社
- 株式会社トクヤマ

主な販売先

- トビー工業株式会社
- 三井化学株式会社
- 三井化学SKCポリウレタン株式会社
- 三菱ケミカル株式会社
- 三菱ガス化学株式会社
- 三菱マテリアル株式会社
- 三菱マテリアルトレーディング株式会社
- 明星セメント株式会社
- 吉川工業株式会社
- 吉澤石灰工業株式会社
- 株式会社GSユアサ
- 日鉄物産株式会社
- 日本製鉄株式会社
- POSCO Japan PC株式会社
- 松田産業株式会社
- 三井物産スチール株式会社
- 山宗興業株式会社
- 南海化学株式会社
- 日油株式会社
- 日揮触媒化成株式会社
- 日鉄エンジニアリング株式会社
- 日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
- 日鉄鉱業株式会社
- 日鉄高炉セメント株式会社
- 日鉄テックスエンジニアリング株式会社
- 日本製鉄株式会社
- 日本エイアンドエル株式会社
- 日本化学株式会社
- 日本コークス工業株式会社
- 濱田重工株式会社
- 保土谷化学工業株式会社
- ポリプラステックス株式会社
- 三井金属エンジニアリング株式会社

主な仕入先

- 日鉄物産株式会社
- 日本製鉄株式会社
- POSCO Japan PC株式会社
- 松田産業株式会社
- 三井物産スチール株式会社
- 山宗興業株式会社

会社沿革

- 1946年 5月 八幡製鉄所(現日本製鉄(株)九州製鉄所八幡地区)の離職者対策の一環として山本惣庸が八幡市槻田に個人創業(屋号:山本組)
- 1947年 7月 八幡製鉄所の構内作業開始(当初は構内運搬用貨車の修理業務。その後、請負工事、請負作業や生産工程の常例作業等を受注)※
- 1948年 1月 八幡製鉄所から戸畑市一枝に工場を借用し、稼働開始(当初は日用品や農機具等や薄板発生産品からバケツ等を製造)
- 1948年 11月 法人成りし、(株)山本工作所を資本金3百万円にて設立。初代社長は山本惣庸、同時に八幡製鉄所からドラム缶を初受注
- 1949年 4月 一枝工場内にドラム缶工場が完成、ドラム缶製造に本格参入
- 1950年 7月 米軍特需ドラム缶を受注し、全国屈指のドラム缶メーカーとなる
- 1951年 3月 東京連絡事務所(現東京支店)開設
- 1955年 3月 山本アキ子 社長就任
- 1961年 3月 本社・工場を戸畑区川代1丁目に全面移転
- 1961年 7月 大阪支店開設
- 1962年 6月 ドラム缶の日本工業規格(JISZ1601第一種)の許可を受ける
- 1964年 5月 住友金属工業(株)小倉製鉄所(現日本製鉄(株)九州製鉄所八幡地区)の構内作業(銅片手入作業等)を開始※
- 1965年 10月 集塵機第1号を宇部興産(株)苅田セメント工場に納入
- 1966年 10月 新極東工業を吸収し、集塵機部門(現エンジニアリング部)発足
- 1969年 1月 ハブマン社と「チューブラコンベヤ」に関する技術提携契約を締結「チューブラコンベヤ」の製造・販売を開始
- 1975年 4月 山本雄造 社長就任
- 1976年 11月 トビー工業(株)との共同出資により九州ホイル工業(株)を設立※
- 1977年 10月 九州ホイル工業(株)の構内作業(苅田事業所)を開始※
- 1987年 5月 若戸大橋の拡幅工事に伴い、八幡東区枝光に本社・工場を全面移転し、コンピュータ制御の最新鋭工場(当時)になる
- 1989年 10月 宇部興産(株)苅田セメント工場から定修工事を初めて受注
- 1990年 5月 ハマーテック社と技術移転契約を締結し、「スーパーエルボ」の製造・販売を開始
- 1992年 7月 三菱マテリアル(株)九州工場内に事務所を設置し、セメント工場の補修作業に本格参入
- 1992年 12月 鞍手事業所を発足、トビー工業(株)鞍手工場からタイヤ・ホイールセット作業を請負
- 1999年 5月 国内ドラム缶メーカーとして初めて「200ℓドラム缶用ヘリウム式気密検査装置」を本社工場に導入。ドラム缶の品質保証体制を強化
- 2000年 3月 品質システムのISO認証を取得(ISO9002:1994、JISZ9902:1998/本社工場ドラム缶事業が対象)
- 2001年 10月 セメント工場の設備保全を請け負う機工部を独立させ設置
- 2004年 10月 三西容器製作(株)よりドラム缶事業を譲り受け、大牟田事業所を発足、ドラム缶事業の基盤が拡大
- 2005年 5月 太平洋セメント(株)熊谷工場のキルン排ガス処理設備向けにバグフィルタ式集塵機を納入。性能が評価され、これを機にセメント業界からの受注が拡大
- 2009年 11月 本社工場に「小型缶用ヘリウム式気密検査装置」を導入(小型缶向けでは国内では当社のみ)
- 2012年 5月 山本和男 社長就任
- 2014年 5月 大牟田事業所に「200ℓドラム缶用ヘリウム式気密検査装置」を導入
- 2015年 3月 ハノイ駐在員事務所を開設し、海外事業を強化
- 2018年 3月 ISO9001を更新(ISO9001:2015、JISZ9001:2015) ※印は当社としての業務が終了しているもの



山本工作所

